

## 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

施設の名称	県民ゴルフ場	指定管理者	株式会社 山形ゴルフ倶楽部
所在地	山形県最上郡舟形町長沢8067	県担当課	企業局総務企画課
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日	(電話番号)	( 023-630-2237 )
検証期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
<b>1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況</b>			
① 管理・運營業務の履行状況	①雪解けが早く、4月1日から12月8日迄営業となり、前年度より6日多い営業日数となりました。7月の豪雨による通行止めの影響などがありましたが、来場者は昨年度より1,018人増加の28,561人となりました。 ②7月の豪雨により、コース内法面の大規模崩落2ヶ所や、クレークの石垣が崩れるなどの被害がでております。また、水位の上昇でコース散水ポンプも被害を受けました。崩落箇所に関しては、プレーヤーの安全を守るためにも早い復旧が望まれます。	評価	「B」
② 管理・運営上の課題、問題点 (改善すべきこと)	①開場当初から6月まで、水道配管漏水によるトラブルが続き、コース内や管理棟、受水槽周りなど、数か所の配管修繕工事を実施しました。配管の老朽化による腐食や、大木の根が配管を圧迫し、繋ぎ目が外れたことなどが要因でしたが、県担当課の尽力で漏管箇所を特定できたことで修繕工事に繋がりました。 ②浄化槽の老朽化による不具合も数件発生しており、修繕や更新などの費用負担が大きくなりました。	「評価の理由」	7月豪雨や夏の酷暑等の影響がある中、前年度比で利用者数は増加し、利用者ニーズを踏まえたサービスの改善を図り、安全安心なプレー環境の整備に努めるなど適切な管理運営を行っている。
課題、問題点への今後の対応	・設備等のトラブル発生時には早急に原因を確認し、指定管理者との協議のうえ、適切な修繕を行う。 ・老朽化が進む施設設備については、優先度の高いものから計画的に改修・更新等を行う。	「課題等の原因分析」	営業開始後25年以上経過し、施設設備の老朽化が進んでいる。
<b>2 利用者からの要望等への対応</b>			
① 意見・要望等及びその対応状況	・令和6年度はアンケートの評価が良好で、レストラン料理は「美味しい」、コースの面では「芝がきれいに整備されている」、マスター室やフロントの接客も「親切」「フレンドリー」などの評価をいただいております。また、企画の面では令和6年度から「友の会会員対象のポイントカード制度(景品を贈呈)」及び「山形県民対象サービスデー(食事付き、次回利用可能な500円割引券配布)」を実施し、お客様から非常に高い評価をいただいております。 ・4月に水道管トラブルが発生し、6月まで風呂が度々休止となりました。一部の利用者からはクレームがりましたが、説明を丁寧に行い、適切な対応を行いました。	評価	「A」
意見・要望等への今後の対応	レストランの料理や、対面でのお客様対応、適正なコース管理をはじめ、今後とも利用者の声を十分に踏まえた管理運営を図っていく。	「評価の理由」	・レストランの料理を含めたサービスの全般や様々な事業について、利用者から高い評価を受けている。 ・苦情対応など、利用者からの様々な意見を受け止め、真摯に対応しており、評価できる。
<b>3 指定管理者制度活用の効果</b>			
① サービスの向上	①2バッグ割り増し無しの日設定(毎週火曜日と金曜日)利用者からの要望を踏まえ、週2回に増やしたところ、平日でもカートの足りない日が出るなど盛況でした。 ②新企画「山形県民対象サービスデー」を開催し、友の会割引やヤング割引と併用すると割引が大きいこともあり好評でした。 ③夏の酷暑により体調不良の方も多く、熱中症対策としてレストランの無料ドリンクの種類を増やし、水分補給を促しました。 ④ジュニア企画は継続して実施しましたが、ジュニアの利用者の増加には至りませんでした。来期は同伴の大人のプレー代・食事代の割引を検討します。	評価	「A」
② 経費の節減	・水道配管の漏管が、県担当課のお力添えで修繕できたことで水道使用量が大きく減少、それに伴い受水槽の過活動が改善されたため、電気使用量も減少しております。また、老朽化した空調を更新していただいたことも電気使用量減少の要因の一つと考えられます。 ・施設や付帯設備の老朽化は避けられない問題ですが、使える物は修理しながら大切に使用して行くことを心がけております。	評価	「B」
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	・従業員は最上地域から29名雇用し、65歳以上の高齢者が14名で、内5名が70歳以上と高齢化が進んでおり、人員募集にも応募がない状況ですが、シフト制を徹底することで個々の負担が軽減されました。 ・舟形町商工会商品券を取り扱いました。 ・若あゆ温泉券、地元の農産物を売店にて販売しました。 ・舟形町の特産品や地元商店購入品をコンペ賞品としました。 ・舟形町土地改良区の早朝作業に参加(5名×年2回)しました。 ・ホールインワン3ヶ所に地元企業から賞品協賛を得ました。 ・地域の祭事には積極的に広告協賛を実施(ヒストリックカー、若あゆ祭り、町政70周年記念事業など3件の協賛広告掲載)しました。 ・地域の大型コンペが開催され、協賛品提供や賞品手配、メンバーの取りまとめや表彰式まで、お手伝いさせていただき、地域活性化の一助になれるよう努めました。	評価	「B」
総合的な評価	・事業計画に基づき適正に管理運営が行われている。 ・安全安心で利用しやすいコース管理や、利用者の意見を踏まえたサービス向上に努め、利用者数の増加を図っている。	「評価の理由」	県民や若年層を対象とした企画や、利用者の要望を踏まえた企画の実施により、利用促進が図られているほか、熱中症対策も実施するなど、県民の健康増進やゴルフ人口の底辺拡大、地域の振興等に寄与している。
「評価の理由」 設備の老朽化が進んでいる中、経費の節減・管理運営の効率化に努めている。			
「評価の理由」 地域の施設や関係者と連携した商品販売等の取組みや、地域活動への積極的な参加を通して、地域の振興・活性化に寄与している。			

## 【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。  
 B : 概ね適正に実施されている。  
 C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。  
 D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。